

交付図書の訂正について

令和5年10月20日付けで入札公告を行った「秋田自動車道 土渕工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、訂正した交付図書は、競争参加資格申請者に送付致します。

令和6年1月9日

契約責任者

東日本高速道路株式会社
東北支社長 田仲 博幸

【訂正内容】

- ・特記仕様書
- ・金抜設計書
- ・数量明細表
- ・割掛対象表参考内訳書
- ・設計図

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

秋 田 自 動 車 道
土 測 工 事
交 付 図 書 正 誤 表

令和 6年 1月

東日本高速道路株式会社 東北支社
横手工事事務所

対象 特記仕様書 P23 15-4 工事用道路の維持・補修 (2)	誤		正		備考 訂正
	期間		期間		
令和6年 7月25日～令和6年 8月25日	令和 8年12月26日～令和 9年 1月13日	令和6年 7月25日～令和6年 8月25日	令和 8年12月26日～令和 9年 1月13日	令和6年 10月12日～令和6年10月16日	令和 9年 3月20日～令和 9年 4月 5日
令和6年12月26日～令和7年 1月13日	令和 9年 7月24日～令和 9年 8月23日	令和6年12月26日～令和7年 1月13日	令和 9年 7月24日～令和 9年 8月23日	令和7年 3月22日～令和7年 4月 3日	令和 9年10月 9日～令和 9年10月13日
令和7年 7月25日～令和7年 8月24日	令和 9年12月25日～令和10年 1月13日	令和7年 7月25日～令和7年 8月24日	令和 9年12月25日～令和10年 1月13日	令和7年10月11日～令和7年10月15日	令和 10年 3月22日～令和10年 4月 5日
令和7年12月26日～令和8年 1月13日	令和10年 7月25日～令和10年 8月24日	令和7年12月26日～令和8年 1月13日	令和10年 7月25日～令和10年 8月24日	令和8年 3月20日～令和8年 4月 5日	令和10年10月 7日～令和10年10月11日
令和8年 7月25日～令和8年 8月24日	令和10年12月26日～令和11年 1月14日	令和8年 7月25日～令和8年 8月24日	令和10年12月26日～令和11年 1月14日	令和 8年10月10日～令和 8年10月14日	令和 8年10月10日～令和 8年10月14日

15-3 工事用道路の共同使用

本特記仕様書15-1「工事用道路の指定」に示す工事用道路のうち、共通仕様書1-22-5「工事用道路等の共同使用」に規定する工事用道路は、下表のとおりとする。

番号	工事名	受注者
⑦・⑯	秋田自動車道 横手工事	未定
①・⑦	秋田自動車道 山内トンネル工事	株奥村組

15-3 工事用道路の共同使用

本特記仕様書15-1「工事用道路の指定」に示す工事用道路のうち、共通仕様書1-22-5「工事用道路等の共同使用」に規定する工事用道路は、下表のとおりとする。

番号	工事名	受注者
⑦・⑯	秋田自動車道 横手工事	未定
①・⑦	秋田自動車道 山内トンネル工事	株奥村組

15-4 工事用道路の維持・補修

(1) 本特記仕様書15-1「工事用道路の指定」に示す箇所について監督員が必要と認めて補修を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとする。

(2) 土運搬及び資機材搬入等による既設道路等への泥土持ち出し防止のため下記の設置場所ごとに泥落し装置（乾式、全輪型）を設置するものとし、工事完了後に撤去するものとする。これに要する費用については、関連する契約単価で支払うものとする。

なお、監督員が必要と認めて泥落し装置の配置の変更を指示した場合、受注者はこれに従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとする。

種別	設置場所	数量	設置期間
工事用車両泥落し装置B-1	①力石橋工事用道路県道出入口	1基	令和6年11月1日～令和7年3月31日 令和9年6月1日～令和10年5月31日 令和11年9月1日～令和11年9月30日
		1基	令和7年8月1日～令和8年2月28日 令和10年6月1日～令和10年10月31日
		1基	令和8年3月1日～令和8年7月31日 令和9年3月1日～令和9年5月31日 令和11年11月1日～令和11年11月30日

15-4 工事用道路の維持・補修

(1) 本特記仕様書15-1「工事用道路の指定」に示す箇所について監督員が必要と認めて補修を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとする。

(2) 土運搬及び資機材搬入等による既設道路等への泥土持ち出し防止のため下記の設置場所ごとに泥落し装置（乾式、全輪型）を設置するものとし、工事完了後に撤去するものとする。これに要する費用については、関連する契約単価で支払うものとする。

なお、監督員が必要と認めて泥落し装置の配置の変更を指示した場合、受注者はこれに従うものとし、これに要する費用については監督員と受注者とで協議し定めるものとする。

種別	設置場所	数量	設置期間
工事用車両泥落し装置B-1	①力石橋工事用道路県道出入口	1基	令和6年11月1日～令和7年3月31日 令和9年6月1日～令和10年5月31日
		1基	令和7年8月1日～令和8年2月28日 令和10年6月1日～令和10年10月31日
		1基	令和8年3月1日～令和8年7月31日 令和9年3月1日～令和9年5月31日

対象	誤	正	備考																																																																																			
特記仕様書 P50 30-12-3 集水ます (1)種別	<p>30-12-2 用・排水管</p> <p>(1) 種別</p> <p>共通仕様書5-4に次の種別を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>設計図書に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用・排水管 P (P o-B) -U-ϕ 0. 6 0</td> <td>仮排水工 (高密度ポリエチレン管、半割埋め込み)</td> <td>P(po-B)-U-ϕ D</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払</p> <p>共通仕様書5-4-5「支払」に下記を追加する。</p> <table> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5- (2) 用・排水管 P (P o-B) -U-ϕ D</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>30-12-3 集水ます</p> <p>(1) 種別</p> <p>共通仕様書5-4-2「施工」(4)集水ますの単価表の項目の種別に次の事項を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>設計図書に示す記号</th> <th>標準コンクリート量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Type C</td> <td>Dc-Di (1:1.2) Dc-Di (1:1.8)</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>Type F</td> <td>Dc[~] (D)-0.70-0.70-1.50 Dc-S-0.80-0.80-1.70 Dc-S-0.80-0.80-1.90 Dc[~] (D)-1.20-1.20-1.30</td> <td>1.43</td> </tr> <tr> <td>Type L</td> <td>Dc[~] -0.80-0.80-1.80 Dc[~] (D)-1.20-1.20-1.40 Dc[~] (D)-1.20-1.20-1.60 Dc[~] (D)-1.20-1.20-1.70</td> <td>1.95</td> </tr> <tr> <td>Type M</td> <td>Dc-S-0.80-0.80-2.80</td> <td>2.81</td> </tr> <tr> <td>Type N</td> <td>Dc[~] (Sp)-1.20-1.20-2.80</td> <td>6.58</td> </tr> <tr> <td>Type O</td> <td>Dco (E)-1.00-3.30-1.30</td> <td>4.65</td> </tr> <tr> <td>Type P</td> <td>Dco (B)-1.00-3.30-1.30</td> <td>4.39</td> </tr> <tr> <td>Type Q</td> <td>Dco (M)-ϕ 1.80-2.91-A, B, C</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Type R</td> <td>Dco (M)-ϕ 1.80-3.51-A</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ (Sp) とはふた付き (縞鋼板) 、 (M) とはマンホールタイプ、 A, B, C とは設置箇所別記号を示す。</p> <p>※表以外の集水ますでもコンクリートの合計数量が、 Type A の 2割減から Type N の 2割増の範囲内にある場合は、単価表の項目が最も近い種別とし、契約単価の変更は行わない。また、範囲外の集水ますは新しく別の Type に分類し、これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p>	単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号	用・排水管 P (P o-B) -U- ϕ 0. 6 0	仮排水工 (高密度ポリエチレン管、半割埋め込み)	P(po-B)-U- ϕ D	単価表の項目	検測の単位	5- (2) 用・排水管 P (P o-B) -U- ϕ D	m	単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量	Type C	Dc-Di (1:1.2) Dc-Di (1:1.8)	0.74	Type F	Dc [~] (D)-0.70-0.70-1.50 Dc-S-0.80-0.80-1.70 Dc-S-0.80-0.80-1.90 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.30	1.43	Type L	Dc [~] -0.80-0.80-1.80 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.40 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.60 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.70	1.95	Type M	Dc-S-0.80-0.80-2.80	2.81	Type N	Dc [~] (Sp)-1.20-1.20-2.80	6.58	Type O	Dco (E)-1.00-3.30-1.30	4.65	Type P	Dco (B)-1.00-3.30-1.30	4.39	Type Q	Dco (M)- ϕ 1.80-2.91-A, B, C	—	Type R	Dco (M)- ϕ 1.80-3.51-A	—	<p>30-12-2 用・排水管</p> <p>(1) 種別</p> <p>共通仕様書5-4に次の種別を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>区分内容</th> <th>設計図書に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用・排水管 P (P o-B) -U-ϕ 0. 6 0</td> <td>仮排水工 (高密度ポリエチレン管、半割埋め込み)</td> <td>P(po-B)-U-ϕ D</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 支払</p> <p>共通仕様書5-4-5「支払」に下記を追加する。</p> <table> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5- (2) 用・排水管 P (P o-B) -U-ϕ D</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>30-12-3 集水ます</p> <p>(1) 種別</p> <p>共通仕様書5-4-2「施工」(4)集水ますの単価表の項目の種別に次の事項を追加する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>設計図書に示す記号</th> <th>標準コンクリート量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Type C</td> <td>Dc-Di (1:1.2) Dc-Di (1:1.8)</td> <td>0.74</td> </tr> <tr> <td>Type E</td> <td>Dc[~] (Sp)-0.90-0.90-1.30</td> <td>1.14</td> </tr> <tr> <td>Type F</td> <td>Dc[~] (D)-0.70-0.70-1.50 Dc-S-0.80-0.80-1.70 Dc-S-0.80-0.80-1.90 Dc[~] (D)-1.20-1.20-1.30</td> <td>1.43</td> </tr> <tr> <td>Type L</td> <td>Dc[~] -0.80-0.80-1.80 Dc[~] (D)-1.20-1.20-1.40 Dc[~] (D)-1.20-1.20-1.60 Dc[~] (D)-1.20-1.20-1.70</td> <td>1.95</td> </tr> <tr> <td>Type M</td> <td>Dc-S-0.80-0.80-2.80</td> <td>2.81</td> </tr> <tr> <td>Type N</td> <td>Dc[~] (Sp)-1.20-1.20-2.80</td> <td>6.58</td> </tr> <tr> <td>Type O</td> <td>Dco (E)-1.00-3.30-1.30</td> <td>4.65</td> </tr> <tr> <td>Type P</td> <td>Dco (B)-1.00-3.30-1.30</td> <td>4.39</td> </tr> <tr> <td>Type Q</td> <td>Dco (M)-ϕ 1.80-2.91-A, B, C</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Type R</td> <td>Dco (M)-ϕ 1.80-3.51-A</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ (Sp) とはふた付き (縞鋼板) 、 (M) とはマンホールタイプ、 A, B, C とは設置箇所別記号を示す。</p> <p>※表以外の集水ますでもコンクリートの合計数量が、 Type A の 2割減から Type N の 2割増の範囲内にある場合は、単価表の項目が最も近い種別とし、契約単価の変更は行わない。また、範囲外の集水ますは新しく別の Type に分類し、これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p>	単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号	用・排水管 P (P o-B) -U- ϕ 0. 6 0	仮排水工 (高密度ポリエチレン管、半割埋め込み)	P(po-B)-U- ϕ D	単価表の項目	検測の単位	5- (2) 用・排水管 P (P o-B) -U- ϕ D	m	単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量	Type C	Dc-Di (1:1.2) Dc-Di (1:1.8)	0.74	Type E	Dc [~] (Sp)-0.90-0.90-1.30	1.14	Type F	Dc [~] (D)-0.70-0.70-1.50 Dc-S-0.80-0.80-1.70 Dc-S-0.80-0.80-1.90 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.30	1.43	Type L	Dc [~] -0.80-0.80-1.80 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.40 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.60 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.70	1.95	Type M	Dc-S-0.80-0.80-2.80	2.81	Type N	Dc [~] (Sp)-1.20-1.20-2.80	6.58	Type O	Dco (E)-1.00-3.30-1.30	4.65	Type P	Dco (B)-1.00-3.30-1.30	4.39	Type Q	Dco (M)- ϕ 1.80-2.91-A, B, C	—	Type R	Dco (M)- ϕ 1.80-3.51-A	—	追加
単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号																																																																																				
用・排水管 P (P o-B) -U- ϕ 0. 6 0	仮排水工 (高密度ポリエチレン管、半割埋め込み)	P(po-B)-U- ϕ D																																																																																				
単価表の項目	検測の単位																																																																																					
5- (2) 用・排水管 P (P o-B) -U- ϕ D	m																																																																																					
単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量																																																																																				
Type C	Dc-Di (1:1.2) Dc-Di (1:1.8)	0.74																																																																																				
Type F	Dc [~] (D)-0.70-0.70-1.50 Dc-S-0.80-0.80-1.70 Dc-S-0.80-0.80-1.90 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.30	1.43																																																																																				
Type L	Dc [~] -0.80-0.80-1.80 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.40 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.60 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.70	1.95																																																																																				
Type M	Dc-S-0.80-0.80-2.80	2.81																																																																																				
Type N	Dc [~] (Sp)-1.20-1.20-2.80	6.58																																																																																				
Type O	Dco (E)-1.00-3.30-1.30	4.65																																																																																				
Type P	Dco (B)-1.00-3.30-1.30	4.39																																																																																				
Type Q	Dco (M)- ϕ 1.80-2.91-A, B, C	—																																																																																				
Type R	Dco (M)- ϕ 1.80-3.51-A	—																																																																																				
単価表の項目	区分内容	設計図書に示す記号																																																																																				
用・排水管 P (P o-B) -U- ϕ 0. 6 0	仮排水工 (高密度ポリエチレン管、半割埋め込み)	P(po-B)-U- ϕ D																																																																																				
単価表の項目	検測の単位																																																																																					
5- (2) 用・排水管 P (P o-B) -U- ϕ D	m																																																																																					
単価表の項目	設計図書に示す記号	標準コンクリート量																																																																																				
Type C	Dc-Di (1:1.2) Dc-Di (1:1.8)	0.74																																																																																				
Type E	Dc [~] (Sp)-0.90-0.90-1.30	1.14																																																																																				
Type F	Dc [~] (D)-0.70-0.70-1.50 Dc-S-0.80-0.80-1.70 Dc-S-0.80-0.80-1.90 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.30	1.43																																																																																				
Type L	Dc [~] -0.80-0.80-1.80 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.40 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.60 Dc [~] (D)-1.20-1.20-1.70	1.95																																																																																				
Type M	Dc-S-0.80-0.80-2.80	2.81																																																																																				
Type N	Dc [~] (Sp)-1.20-1.20-2.80	6.58																																																																																				
Type O	Dco (E)-1.00-3.30-1.30	4.65																																																																																				
Type P	Dco (B)-1.00-3.30-1.30	4.39																																																																																				
Type Q	Dco (M)- ϕ 1.80-2.91-A, B, C	—																																																																																				
Type R	Dco (M)- ϕ 1.80-3.51-A	—																																																																																				

対象	誤					正					備考 訂正	
	特記仕様書 P70 30-29 交通保安要員 30-29-1 種別	ラバーコーン		本線と路肩の境界部	必要数	ラバーコーン		本線と路肩の境界部	必要数			
30-28-2 交通規制工実施報告書の提出時期について												
共通仕様書 19-3-3 「交通規制計画」に規定する交通規制工実施報告書は月ごとに作成し、翌月上旬までに提出するものとする。												
30-29 交通保安要員												
30-29-1 種別												
共通仕様書 19-4-2 「種別」に規定する配置場所、配置人数、配置時間及び期間については下表のとおりとし、交通の監視、交通の誘導及び機械等の誘導に必要な作業をいう。												
単価表の項目	配置場所	配置人数	交代要員	配置期間	単価表の項目	配置場所	配置人数	交代要員	配置期間	単価表の項目	配置場所	
交通監視員	秋田道 湯田IC ～横手 IC	路肩規制の 工事車両出 入り口	1人	一	路肩規制実施の都度	交通監視員	秋田道 湯田IC ～横手 IC	路肩規制の 工事車両出 入り口	1人	一	路肩規制実施の都度	
交通誘導警備員B	市道南 相野々 1号線	県道横手東 成瀬線との 交差部	1人	一	令和8年3月1日～令和9年8月31日 令和11年11月1日～令和11年11月30日	交通誘導警備員B	市道南 相野々 1号線	県道横手東 成瀬線との 交差部	1人	一	令和8年3月1日～令和9年8月31日	
	相野々 橋工事 用道路	県道横手東 成瀬線との 交差部	1人	一	令和6年9月1日～令和7年1月31日 令和7年4月1日～令和7年4月30日 令和8年11月1日～令和8年11月30日 令和10年10月1日～令和10年11月30日 令和11年5月1日～令和11年5月31日 令和7年11月1日～令和8年10月31日 令和8年12月1日～令和9年3月31日		相野々 橋工事 用道路	県道横手東 成瀬線との 交差部	1人	一	令和6年9月1日～令和7年1月31日 令和7年4月1日～令和7年4月30日 令和7年11月1日～令和9年3月31日 令和10年10月1日～令和10年11月30日	
	岩瀬橋 ～土渕 橋工事 用道路	県道横手東 成瀬線との 交差部	1人	一	令和7年4月1日～令和9年3月31日 令和9年12月1日～令和10年3月31日 令和11年8月1日～令和11年11月30日		岩瀬橋 ～土渕 橋工事 用道路	県道横手東 成瀬線との 交差部	1人	一	令和7年4月1日～令和9年3月31日 令和9年12月1日～令和10年3月31日	
	虫内工 事用進 入路	市道虫内線 との交差部	1人	一	令和6年8月1日～令和6年12月31日 令和10年5月1日～令和10年9月30日 令和10年11月1日～令和10年11月30日 令和11年6月1日～令和11年9月30日		虫内工 事用進 入路	市道虫内線 との交差部	1人	一	令和6年8月1日～令和6年12月31日 令和10年5月1日～令和10年9月30日 令和10年11月1日～令和10年11月30日	
			2人	一	令和7年12月1日～令和8年3月31日 令和8年12月1日～令和9年3月31日		2人		一	令和7年12月1日～令和8年3月31日 令和8年12月1日～令和9年3月31日		
虫内地 区仮置 き場	市道虫内線 との交差部	1人	一	令和7年5月1日～令和7年6月30日 令和10年4月1日～令和10年4月30日 令和10年6月1日～令和10年10月31日	虫内地 区仮置 き場	市道虫内線 との交差部	1人	一	令和7年5月1日～令和7年6月30日 令和10年4月1日～令和10年4月30日 令和10年6月1日～令和10年10月31日			
70					70							

対象	誤						正						備考 訂正
	前郷地区本線外盛土場	雄平東部広域農道との交差部	1人	一	令和6年8月1日～令和6年9月30日 令和6年11月1日～令和6年11月30日 令和7年4月1日～令和7年9月30日 令和7年11月1日～令和7年12月31日 令和8年2月1日～令和8年11月30日 令和9年4月1日～令和9年6月30日 令和9年8月1日～令和9年8月31日 令和9年12月1日～令和9年12月31日 令和10年4月1日～令和10年11月30日 令和11年5月1日～令和11年5月31日 令和11年9月1日～令和11年11月30日	前郷地区本線外土取場					令和9年4月1日～令和9年6月30日 令和9年8月1日～令和9年8月31日 令和9年12月1日～令和9年12月31日 令和10年4月1日～令和10年11月30日		
	<p>なお、配置時間については、本特記仕様書15-2「工事用道路の使用条件」に記載の土運搬可能時間及び資機材搬入出作業可能時間とする。また、受注者の責によらず、交通保安要員の配置場所及び配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p>30-29-2 交通保安要員計画について</p> <p>受注者は、業務を遂行するに十分な能力を有する交通保安要員を配置するものとし、あらかじめ氏名、経歴及び有資格情報等を記載した名簿を作成し、監督員に提出するものとする。なお、交通保安要員を変更又は追加した場合は、速やかに名簿を作成し、監督員に提出するものとする。</p> <p>30-29-3 交通保安要員実施報告書の提出時期について</p> <p>共通仕様書19-4-3「交通保安要員計画」に規定する交通保安要員実施報告書は月ごとに作成し、翌月上旬までに提出するものとする。</p>												
	<p>なお、配置時間については、本特記仕様書15-2「工事用道路の使用条件」に記載の土運搬可能時間及び資機材搬入出作業可能時間とする。また、受注者の責によらず、交通保安要員の配置場所及び配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p>30-29-2 交通保安要員計画について</p> <p>受注者は、業務を遂行するに十分な能力を有する交通保安要員を配置するものとし、あらかじめ氏名、経歴及び有資格情報等を記載した名簿を作成し、監督員に提出するものとする。なお、交通保安要員を変更又は追加した場合は、速やかに名簿を作成し、監督員に提出するものとする。</p> <p>30-29-3 交通保安要員実施報告書の提出時期について</p> <p>共通仕様書19-4-3「交通保安要員計画」に規定する交通保安要員実施報告書は月ごとに作成し、翌月上旬までに提出するものとする。</p>												

対象	誤	正	備考																																																																				
特記仕様書 P74 30-30 工事用仮桟橋工 30-30-3 施工	<p>30-30-3 施工</p> <p>受注者は、施工に先立ち必要な品質規格を満足している仮設材料であることを確認のうえ、仮設構造物工指針(社団法人 日本道路協会)に基づき施工しなければならない。</p> <p>杭橋脚の施工においては、設計図書及び監督員の指示に従い行うものとするが、監督員が必要と認めて施工方法を変更した場合については、その指示に従うものとし、これに要する費用について監督員と協議し定めるものとする。</p> <p>30-30-4 数量の検測</p> <p>(1) 工事用仮桟橋工 設置・撤去の検測は、設計数量 (t) で行うものとする。</p> <p>(2) 工事用仮桟橋工 設置の数量の検測は、設計数量 (t) で行うものとする。</p> <p>(3) 工事用仮桟橋工 貨料の数量の検測は、供用月当たりの設計数量 (t・月) で行うものとする。</p> <p>30-30-5 支払</p> <p>工事用仮桟橋工の支払は、前項の規定に従って検測された工事用仮桟橋工の数量に対し、tまたはt・月当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には設計図書及び監督員の指示に従って行う工事用仮桟橋の上部工・下部工・杭材・土留めの設置、小構台及びコンクリート基礎施工に伴う掘削・型枠・鉄筋・コンクリート・緩衝ゴムの設置、工事用仮桟橋の撤去、材料費(購入及びリース)等、工事用仮桟橋工の施工に要する材料・労力・機械器具等、本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (1) 工事用仮桟橋工</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 設置・撤去 C</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 C</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 Y 1</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 Y 1</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 Y 2</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 設置 A 1</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 設置 A 2</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 設置・撤去 A 3</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 A 3</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 I</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 I</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 T 1</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 T 1</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 T 2</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 T 2</td> <td>t・月</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	検測の単位	特- (1) 工事用仮桟橋工		設置・撤去 C	t	賃料 C	t・月	設置 Y 1	t	賃料 Y 1	t・月	設置 Y 2	t	設置 A 1	t	設置 A 2	t	設置・撤去 A 3	t	賃料 A 3	t・月	設置 I	t	賃料 I	t・月	設置 T 1	t	賃料 T 1	t・月	設置 T 2	t	賃料 T 2	t・月	<p>30-30-3 施工</p> <p>受注者は、施工に先立ち必要な品質規格を満足している仮設材料であることを確認のうえ、仮設構造物工指針(社団法人 日本道路協会)に基づき施工しなければならない。</p> <p>工事用仮桟橋工 設置・撤去 C 及び工事用仮桟橋 設置 Y 1 の杭材設置についてはダウンザホールハンマと電動式バイブルハンマ併用の施工とするが、監督員が必要と認めて施工方法を変更した場合については、その指示に従うものとし、これに要する費用について監督員と協議し定めるものとする。</p> <p>30-30-4 数量の検測</p> <p>(1) 工事用仮桟橋工 設置・撤去の検測は、設計数量 (t) で行うものとする。</p> <p>(2) 工事用仮桟橋工 設置の数量の検測は、設計数量 (t) で行うものとする。</p> <p>(3) 工事用仮桟橋工 貨料の数量の検測は、供用月当たりの設計数量 (t・月) で行うものとする。</p> <p>30-30-5 支払</p> <p>工事用仮桟橋工の支払は、前項の規定に従って検測された工事用仮桟橋工の数量に対し、tまたはt・月当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には設計図書及び監督員の指示に従って行う工事用仮桟橋の上部工・下部工・杭材・土留めの設置、小構台及びコンクリート基礎施工に伴う掘削・型枠・鉄筋・コンクリート・緩衝ゴムの設置、工事用仮桟橋の撤去、材料費(購入及びリース)等、工事用仮桟橋工の施工に要する材料・労力・機械器具等、本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>検測の単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特- (1) 工事用仮桟橋工</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 設置・撤去 C</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 C</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 Y 1</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 Y 1</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 Y 2</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 設置 A 1</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 設置 A 2</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 設置・撤去 A 3</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 A 3</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 I</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 I</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 T 1</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 T 1</td> <td>t・月</td> </tr> <tr> <td> 設置 T 2</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td> 賃料 T 2</td> <td>t・月</td> </tr> </tbody> </table>	単価表の項目	検測の単位	特- (1) 工事用仮桟橋工		設置・撤去 C	t	賃料 C	t・月	設置 Y 1	t	賃料 Y 1	t・月	設置 Y 2	t	設置 A 1	t	設置 A 2	t	設置・撤去 A 3	t	賃料 A 3	t・月	設置 I	t	賃料 I	t・月	設置 T 1	t	賃料 T 1	t・月	設置 T 2	t	賃料 T 2	t・月	訂正
単価表の項目	検測の単位																																																																						
特- (1) 工事用仮桟橋工																																																																							
設置・撤去 C	t																																																																						
賃料 C	t・月																																																																						
設置 Y 1	t																																																																						
賃料 Y 1	t・月																																																																						
設置 Y 2	t																																																																						
設置 A 1	t																																																																						
設置 A 2	t																																																																						
設置・撤去 A 3	t																																																																						
賃料 A 3	t・月																																																																						
設置 I	t																																																																						
賃料 I	t・月																																																																						
設置 T 1	t																																																																						
賃料 T 1	t・月																																																																						
設置 T 2	t																																																																						
賃料 T 2	t・月																																																																						
単価表の項目	検測の単位																																																																						
特- (1) 工事用仮桟橋工																																																																							
設置・撤去 C	t																																																																						
賃料 C	t・月																																																																						
設置 Y 1	t																																																																						
賃料 Y 1	t・月																																																																						
設置 Y 2	t																																																																						
設置 A 1	t																																																																						
設置 A 2	t																																																																						
設置・撤去 A 3	t																																																																						
賃料 A 3	t・月																																																																						
設置 I	t																																																																						
賃料 I	t・月																																																																						
設置 T 1	t																																																																						
賃料 T 1	t・月																																																																						
設置 T 2	t																																																																						
賃料 T 2	t・月																																																																						

対象	誤	正	備考																																								
特記仕様書 P75 30-31 軟弱地盤改良工 30-31-2 種別	<p>30-31 軟弱地盤改良工 30-31-1 定義 軟弱地盤改良工とは、設計図書及び監督員の指示に従って軟弱な現地盤を改良する作業をいう。</p> <p>30-31-2 種別 軟弱地盤改良工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軟弱地盤改良工 中層混合処理 A</td><td>現地盤をパワーブレンダー工法（スラリー噴射方式）にて改良するもの</td></tr> <tr> <td>軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理</td><td>現地盤をバックホウによるセメント系改良材の混合処理により改良するもの</td></tr> <tr> <td>軟弱地盤改良工 改良材 A</td><td>中層混合処理 Aに用いるセメント系改良材（フレコンバッグ、高炉セメントB種）をいう</td></tr> <tr> <td>軟弱地盤改良工 置換工</td><td>構造物の施工に際して現地盤を再生碎石（RC-40）で置き換えることをいう</td></tr> </tbody> </table> <p>30-31-3 材料及び施工 (1) 中層混合処理に使用する材料及び施工は、設計図書及び監督員の指示及び「パワーブレンダー工法技術資料（令和4年4月パワーブレンダー工法協会）」に従うものとする。 受注者は、施工に先立ち、配合試験計画書を監督員に提出するものとする。 中層混合処理に用いる材料の現場配合（暫定）は下表のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>設計基準強度 quck (kN/m²)</th><th>改良材</th><th>標準添加量 (kg/m³)</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中層混合処理 A</td><td>2,250</td><td>セメント系改良材 (高炉セメントB種)</td><td>330</td><td>トンネル明り部</td></tr> </tbody> </table> <p>中層混合処理の現場配合は、改良後の地盤の目標強度を確保するために、現場サンプリング試料による土質試験を踏まえて室内配合設計を実施の上で設定するものとする。これにより暫定配合が変更になった場合については、受注者は監督員の指示に従うものとする。 使用する機械は、散布する改良材を自動で計量できる装置を備え付けたものでなければならない。なお、施工完了後、設計セメント量と使用セメント量について調書を作成し、監督員に報告するものとする。 中層混合処理の施工にあたっては、改良土の強度が十分満足するよう均一に改良材と土の連続攪拌処理を行うものとする。なお、必要な工事用水は、給水車によるものとし、水代については別途監督員と協議するものとする。また、余剰土が発生した場合には、その処理方法について監督員の指示に従うものとし、これに要する費用については、別途監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p>	単価表の項目	区分内容	軟弱地盤改良工 中層混合処理 A	現地盤をパワーブレンダー工法（スラリー噴射方式）にて改良するもの	軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理	現地盤をバックホウによるセメント系改良材の混合処理により改良するもの	軟弱地盤改良工 改良材 A	中層混合処理 Aに用いるセメント系改良材（フレコンバッグ、高炉セメントB種）をいう	軟弱地盤改良工 置換工	構造物の施工に際して現地盤を再生碎石（RC-40）で置き換えることをいう	単価表の項目	設計基準強度 quck (kN/m ²)	改良材	標準添加量 (kg/m ³)	摘要	中層混合処理 A	2,250	セメント系改良材 (高炉セメントB種)	330	トンネル明り部	<p>30-31 軟弱地盤改良工 30-31-1 定義 軟弱地盤改良工とは、設計図書及び監督員の指示に従って軟弱な現地盤を改良する作業をいう。</p> <p>30-31-2 種別 軟弱地盤改良工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軟弱地盤改良工 中層混合処理 A</td><td>現地盤をパワーブレンダー工法（スラリー噴射方式）にて改良するもの</td></tr> <tr> <td>軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理</td><td>現地盤をバックホウによるセメント系改良材の混合処理により改良するもの</td></tr> <tr> <td>軟弱地盤改良工 改良材 A</td><td>軟弱地盤改良工に用いるセメント系改良材（フレコンバッグ、バラ、高炉セメントB種）をいう</td></tr> <tr> <td>軟弱地盤改良工 置換工</td><td>構造物の施工に際して現地盤を再生碎石（RC-40）で置き換えることをいう</td></tr> </tbody> </table> <p>30-31-3 材料及び施工 (1) 中層混合処理に使用する材料及び施工は、設計図書及び監督員の指示及び「パワーブレンダー工法技術資料（令和4年4月パワーブレンダー工法協会）」に従うものとする。 受注者は、施工に先立ち、配合試験計画書を監督員に提出するものとする。 中層混合処理に用いる材料の現場配合（暫定）は下表のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>設計基準強度 quck (kN/m²)</th><th>改良材</th><th>標準添加量 (kg/m³)</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中層混合処理 A</td><td>2,250</td><td>セメント系改良材 (高炉セメントB種)</td><td>330</td><td>トンネル明り部</td></tr> </tbody> </table> <p>中層混合処理の現場配合は、改良後の地盤の目標強度を確保するために、現場サンプリング試料による土質試験を踏まえて室内配合設計を実施の上で設定するものとする。これにより暫定配合が変更になった場合については、受注者は監督員の指示に従うものとする。 使用する機械は、散布する改良材を自動で計量できる装置を備え付けたものでなければならない。なお、施工完了後、設計セメント量と使用セメント量について調書を作成し、監督員に報告するものとする。 中層混合処理の施工にあたっては、改良土の強度が十分満足するよう均一に改良材と土の連続攪拌処理を行うものとする。なお、必要な工事用水は、給水車によるものとし、水代については別途監督員と協議するものとする。また、余剰土が発生した場合には、その処理方法について監督員の指示に従うものとし、これに要する費用については、別途監督員と受注者とで協議し定めるものとする。</p>	単価表の項目	区分内容	軟弱地盤改良工 中層混合処理 A	現地盤をパワーブレンダー工法（スラリー噴射方式）にて改良するもの	軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理	現地盤をバックホウによるセメント系改良材の混合処理により改良するもの	軟弱地盤改良工 改良材 A	軟弱地盤改良工に用いるセメント系改良材（フレコンバッグ、バラ、高炉セメントB種）をいう	軟弱地盤改良工 置換工	構造物の施工に際して現地盤を再生碎石（RC-40）で置き換えることをいう	単価表の項目	設計基準強度 quck (kN/m ²)	改良材	標準添加量 (kg/m ³)	摘要	中層混合処理 A	2,250	セメント系改良材 (高炉セメントB種)	330	トンネル明り部	訂正
単価表の項目	区分内容																																										
軟弱地盤改良工 中層混合処理 A	現地盤をパワーブレンダー工法（スラリー噴射方式）にて改良するもの																																										
軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理	現地盤をバックホウによるセメント系改良材の混合処理により改良するもの																																										
軟弱地盤改良工 改良材 A	中層混合処理 Aに用いるセメント系改良材（フレコンバッグ、高炉セメントB種）をいう																																										
軟弱地盤改良工 置換工	構造物の施工に際して現地盤を再生碎石（RC-40）で置き換えることをいう																																										
単価表の項目	設計基準強度 quck (kN/m ²)	改良材	標準添加量 (kg/m ³)	摘要																																							
中層混合処理 A	2,250	セメント系改良材 (高炉セメントB種)	330	トンネル明り部																																							
単価表の項目	区分内容																																										
軟弱地盤改良工 中層混合処理 A	現地盤をパワーブレンダー工法（スラリー噴射方式）にて改良するもの																																										
軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理	現地盤をバックホウによるセメント系改良材の混合処理により改良するもの																																										
軟弱地盤改良工 改良材 A	軟弱地盤改良工に用いるセメント系改良材（フレコンバッグ、バラ、高炉セメントB種）をいう																																										
軟弱地盤改良工 置換工	構造物の施工に際して現地盤を再生碎石（RC-40）で置き換えることをいう																																										
単価表の項目	設計基準強度 quck (kN/m ²)	改良材	標準添加量 (kg/m ³)	摘要																																							
中層混合処理 A	2,250	セメント系改良材 (高炉セメントB種)	330	トンネル明り部																																							

対象	
金抜設計書	
番号37	
4-(16)裏込め碎石	
番号38	
4-(17)基礎工 コンクリート基礎工 A (F)	
番号39	
4-(17)基礎工 コンクリート基礎工 B (F)	
番号40	
4-(17)基礎工 コンクリート基礎工 C (F)	
番号41	
4-(17)基礎工 コンクリート基礎工 D (F)	
番号42	
4-(17)基礎工 コンクリート基礎工 E	
番号43	
4-(17)基礎工 コンクリート基礎工 F	
番号44	
4-(24)補強土壁工 ジオテクスタイル補強土壁工	
番号45	
5-(1)用・排水溝 P uL・0. 30	
番号46	
5-(1)用・排水溝 P uL・0. 30 (R)	
番号47	
5-(1)用・排水溝 P uL・0. 45	
番号48	
5-(1)用・排水溝 P uL・0. 60	

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単価		摘要
				単位	金額	
37	4-(16)	裏込め碎石	2,631	m ³		
38	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 A (F)	1,112	m		
39	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 B (F)	556	m		
40	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 C (F)	439	m		
41	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 D (F)	59	m		
42	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 E	23	m		
43	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 F	74	m		
44	4-(24)	補強土壁工 ジオテクスタイル補強土壁工	1,125	m ³		
45	5-(1)	用・排水溝 P uL・0. 30	743	m		
46	5-(1)	用・排水溝 P uL・0. 30 (R)	68	m		
47	5-(1)	用・排水溝 P uL・0. 45	287	m		
48	5-(1)	用・排水溝 P uL・0. 60	118	m		

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単価		摘要
				単位	金額	
37	4-(16)	裏込め碎石	2,628	m ³		
38	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 A (F)	1,124	m		
39	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 B (F)	544	m		
40	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 C (F)	439	m		
41	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 D (F)	59	m		
42	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 E	23	m		
43	4-(17)	基礎工 コンクリート基礎工 F	74	m		
44	4-(24)	補強土壁工 ジオテクスタイル補強土壁工	1,125	m ³		
45	5-(1)	用・排水溝 P uL・0. 30	687	m		
46	5-(1)	用・排水溝 P uL・0. 30 (R)	68	m		
47	5-(1)	用・排水溝 P uL・0. 45	285	m		
48	5-(1)	用・排水溝 P uL・0. 60	118	m		

正

備考

单 価 表						
番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
49	5-(1)	用・排水溝 P u L (S 2) • 0. 3 0 • 0. 3 0	476	m		
50	5-(1)	用・排水溝 P u L (S 2) • 0. 4 5 • 0. 4 5	482	m		
51	5-(1)	用・排水溝 P u L (S 2) • 0. 6 0 • 0. 6 0	20	m		
52	5-(1)	用・排水溝 P u L (V S) • 1. 0 0 • 1. 0 0 (F)	153	m		
53	5-(1)	用・排水溝 B f • 0. 3 0 0 • 0. 2 0 0	13	m		
54	5-(1)	用・排水溝 U (D 2) • 0. 3 0 • 0. 3 0 (F)	44	m		
55	5-(1)	用・排水溝 U (D 2) • 0. 5 0 • 0. 5 0 (F)	6	m		
56	5-(1)	用・排水溝 U (D 2) • 0. 6 0 • 0. 6 0 (F)	26	m		
57	5-(1)	用・排水溝 K (1) - B f • 0. 3 0 0 • 0. 2 0 0 (1 0)	27	m		
58	5-(1)	用・排水溝 K (2) - B f • 0. 3 0 0 • 0. 2 0 0 (1 0)	159	m		
59	5-(1)	用・排水溝 K (3) - B f • 0. 3 0 0 • 0. 2 0 0 (1 0)	157	m		
60	5-(1)	用・排水溝 K (2) - P u L • 0. 6 0 • 0. 6 0 (1 0)	13	m		

单 価 表						
番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額
49	5-(1)	用・排水溝 P u L (S 2) • 0. 3 0 • 0. 3 0	676	m		
50	5-(1)	用・排水溝 P u L (S 2) • 0. 4 5 • 0. 4 5	482	m		
51	5-(1)	用・排水溝 P u L (S 2) • 0. 6 0 • 0. 6 0	72	m		
52	5-(1)	用・排水溝 P u L (V S) • 1. 0 0 • 1. 0 0 (F)	143	m		
53	5-(1)	用・排水溝 B f • 0. 3 0 0 • 0. 2 0 0	13	m		
54	5-(1)	用・排水溝 U (D 2) • 0. 3 0 • 0. 3 0 (F)	44	m		
55	5-(1)	用・排水溝 U (D 2) • 0. 5 0 • 0. 5 0 (F)	6	m		
56	5-(1)	用・排水溝 U (D 2) • 0. 6 0 • 0. 6 0 (F)	26	m		
57	5-(1)	用・排水溝 K (1) - B f • 0. 3 0 0 • 0. 2 0 0 (1 0)	27	m		
58	5-(1)	用・排水溝 K (2) - B f • 0. 3 0 0 • 0. 2 0 0 (1 0)	159	m		
59	5-(1)	用・排水溝 K (3) - B f • 0. 3 0 0 • 0. 2 0 0 (1 0)	157	m		
60	5-(1)	用・排水溝 K (2) - P u L • 0. 6 0 • 0. 6 0 (1 0)	13	m		

対象	金抜設計書 番号49 5-(1)用・排水溝 P u L(S2)・ 0. 30・0. 30
番号51 5-(1)用・排水溝 P u L(S2)・ 0. 60・0. 60	
番号52 5-(1)用・排水溝 P u L(VS)・ 1. 00・1. 00(F)	

備考	正
	正

対象	
金抜設計書	
番号61	5-(1)用・排水溝 PCV(1)・ O. 24
番号65	5-(1)用・排水溝 Ww-U (R2)・1. 00・1. 00(F)
番号66	5-(1)用・排水溝 Dv-Pu・ O. 30・O. 30(10)
番号67	5-(1)用・排水溝 Dv-Bf・ O. 250・O. 175(10)
番号68	5-(1)用・排水溝 Dv-Bf・ O. 250・O. 175(Cb)
番号69	5-(1)用・排水溝 Ev-B(A)
番号70	5-(1)用・排水溝 Ev-C (A)

単価表

番号	項目番号	項目	数量		単価	金額	摘要
			単位	数量			
61	5-(1)	用・排水溝 PCV(1)・0. 24	40	m			
62	5-(1)	用・排水溝 PCV(2)・0. 43	10	m			
63	5-(1)	用・排水溝 PCV(2)・0. 45	7	m			
64	5-(1)	用・排水溝 PCV(2)・0. 60	74	m			
65	5-(1)	用・排水溝 Ww-U (R2) 1. 00・1. 00 (F)	19	m			
66	5-(1)	用・排水溝 Dv-Pu・0. 30・0. 30 (10)	18	m			
67	5-(1)	用・排水溝 Dv-Bf・0. 250・0. 175 (10)	165	m			
68	5-(1)	用・排水溝 Dv-Bf・0. 250・0. 175 (Cb)	46	m			
69	5-(1)	用・排水溝 Ev-B (A)	1,644	m			
70	5-(1)	用・排水溝 Ev-C (A)	3,886	m			
71	5-(1)	用・排水溝 Ev-K1 (A)	66	m			
72	5-(1)	用・排水溝 Ev-K2 (A)	103	m			

単価表

番号	項目番号	項目	数量		単価	金額	摘要
			単位	数量			
61	5-(1)	用・排水溝 PCV(1)・0. 24	41	m			
62	5-(1)	用・排水溝 PCV(2)・0. 43	10	m			
63	5-(1)	用・排水溝 PCV(2)・0. 45	7	m			
64	5-(1)	用・排水溝 PCV(2)・0. 60	74	m			
65	5-(1)	用・排水溝 Ww-U (R2) 1. 00・1. 00 (F)	10	m			
66	5-(1)	用・排水溝 Dv-Pu・0. 30・0. 30 (10)	20	m			
67	5-(1)	用・排水溝 Dv-Bf・0. 250・0. 175 (10)	161	m			
68	5-(1)	用・排水溝 Dv-Bf・0. 250・0. 175 (Cb)	49	m			
69	5-(1)	用・排水溝 Ev-B (A)	1,644	m			
70	5-(1)	用・排水溝 Ev-C (A)	4,133	m			
71	5-(1)	用・排水溝 Ev-K1 (A)	66	m			
72	5-(1)	用・排水溝 Ev-K2 (A)	103	m			

正

備考

訂正

対象	金抜設計書 番号78 5-(2)用・排水管 P(Po-B)・Φ0.40(Sd-B)
----	---

単価表

項目番号		項目目		数量	単位	単価	金額	摘要
73 5-(2)		用・排水管 P(H)・1・φ0.30(Sd-B)						
74	5-(2)	用・排水管 P(H)・1・φ0.80(Sd-B)		4	m			
75	5-(2)	用・排水管 P(H)・2・φ0.30(Sd-B)		21	m			
76	5-(2)	用・排水管 P(H)・2・φ0.80(Sd-B)		40	m			
77	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・φ0.30(Sd-B)		12	m			
78	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・φ0.40(Sd-B)		41	m			
79	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・φ0.45(Sd-B)		1,188	m			
80	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・φ0.50(Sd-B)		105	m			
81	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・U-φ0.60(Sd-B)		49	m			
82	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)-U-φ0.60		722	m			
83	5-(3)	集水ます Type A		55	箇所			
84	5-(3)	集水ます Type B		18	箇所			

単価表

項目番号		項目目		数量	単位	単価	金額	摘要
73 5-(2)		用・排水管 P(H)・1・φ0.30(Sd-B)						
74	5-(2)	用・排水管 P(H)・1・φ0.80(Sd-B)		4	m			
75	5-(2)	用・排水管 P(H)・2・φ0.30(Sd-B)		21	m			
76	5-(2)	用・排水管 P(H)・2・φ0.80(Sd-B)		40	m			
77	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・φ0.30(Sd-B)		12	m			
78	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・φ0.40(Sd-B)		41	m			
79	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・φ0.45(Sd-B)		1,177	m			
80	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・φ0.50(Sd-B)		105	m			
81	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)・U-φ0.60(Sd-B)		49	m			
82	5-(2)	用・排水管 P(Po-B)-U-φ0.60		722	m			
83	5-(3)	集水ます Type A		55	箇所			
84	5-(3)	集水ます Type B		18	箇所			

備考	正
----	---

対象	金抜設計書 番号86 5-(3)集水ます TypeD
番号87	5-(3)集水ます TypeE
番号92	5-(3)集水ます TypeO
番号96	5-(6)用・排水管のみ口、 吐口 F-Φ0.40(1.8) (A)

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
85	5-(3)	集水ます TypeC	2	箇所			
86	5-(3)	集水ます TypeD	10	箇所			
87	5-(3)	集水ます TypeE	24	箇所			
88	5-(3)	集水ます TypeF	32	箇所			
89	5-(3)	集水ます TypeL	4	箇所			
90	5-(3)	集水ます TypeM	1	箇所			
91	5-(3)	集水ます TypeN	1	箇所			
92	5-(3)	集水ます TypeO	24	箇所			
93	5-(3)	集水ます TypeP	8	箇所			
94	5-(3)	集水ます TypeQ	3	箇所			
95	5-(3)	集水ます TypeR	1	箇所			
96	5-(6)	用・排水管のみ口、吐口 F-Φ0.40(1.8) (A)	16	箇所			

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
85	5-(3)	集水ます TypeC	2	箇所			
86	5-(3)	集水ます TypeD	8	箇所			
87	5-(3)	集水ます TypeE	26	箇所			
88	5-(3)	集水ます TypeF	32	箇所			
89	5-(3)	集水ます TypeL	4	箇所			
90	5-(3)	集水ます TypeM	1	箇所			
91	5-(3)	集水ます TypeN	1	箇所			
92	5-(3)	集水ます TypeO	23	箇所			
93	5-(3)	集水ます TypeP	8	箇所			
94	5-(3)	集水ます TypeQ	3	箇所			
95	5-(3)	集水ます TypeR	1	箇所			
96	5-(6)	用・排水管のみ口、吐口 F-Φ0.40(1.8) (A)	17	箇所			

正	備考
正	備考

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
133	8-(1)	コングリート T3-4 (D1-L)	352	m ³			
134	8-(1)	コングリート T3-4 (CII-S)	55	m ³			
135	8-(2)	型わく C	9,053	m ²			
136	8-(2)	型わく C1	200	m ²			
137	8-(2)	型わく D	184	m ²			
138	8-(2)	型わく T	16,936	m ²			
139	8-(2)	型わく R	89	m ²			
140	8-(3)	鉄筋 A	352.94	t			
141	8-(3)	鉄筋 A (1)	54.48	t			
142	8-(3)	鉄筋 A (E)	182.71	t			
143	8-(3)	鉄筋 A (T)	223.30	t			
144	8-(3)	鉄筋 B	54.43	t			

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
133	8-(1)	コングリート T3-4 (D1-L)	352	m ³			
134	8-(1)	コングリート T3-4 (CII-S)	55	m ³			
135	8-(2)	型わく C	9,053	m ²			
136	8-(2)	型わく C1	200	m ²			
137	8-(2)	型わく D	184	m ²			
138	8-(2)	型わく T	16,936	m ²			
139	8-(2)	型わく R	89	m ²			
140	8-(3)	鉄筋 A	352.98	t			
141	8-(3)	鉄筋 A (1)	54.48	t			
142	8-(3)	鉄筋 A (E)	182.71	t			
143	8-(3)	鉄筋 A (T)	223.30	t			
144	8-(3)	鉄筋 B	54.43	t			

対象	
金抜設計書	
番号220	
18-(17)構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し(T ypeA)	
番号221	
18-(17)構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し(T ypeB)	
番号226	
19-(2)交通保安要員 交通 誘導警備員 B	
番号228	
特-(1)工事用仮桟橋工 貨 料 C	

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
217	18-(3)	簡易舗装工 切込碎石路盤工 (t=3.0cm)	733	m ²			
218	18-(3)	簡易舗装工 加熱アスファルト表層工 (t=5cm)	30,513	m ²			
219	18-(13)	立入禁止板	4	枚			
220	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type A)	72	m ³			
221	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type B)	433	m ³			
222	18-(17)	構造物等取壊し工 アスファルト舗装版取壊し (Type A)	59	m ³			
223	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物切断	52	m			
224	19-(1)	交通規制工 路肩規制 1×1	47	回			
225	19-(2)	交通保安要員 交通監視員	47	人・日			
226	19-(2)	交通保安要員 交通誘導警備員 B	4,620	人・日			
227	特-(1)	工事用仮桟橋工 設置・撤去 C	172.66	t			
228	特-(1)	工事用仮桟橋工 貨料 C	1,995.49	t・月			

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
217	18-(3)	簡易舗装工 切込碎石路盤工 (t=3.0cm)	733	m ²			
218	18-(3)	簡易舗装工 加熱アスファルト表層工 (t=5cm)	30,513	m ²			
219	18-(13)	立入禁止板	4	枚			
220	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type A)	89	m ³			
221	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (Type B)	416	m ³			
222	18-(17)	構造物等取壊し工 アスファルト舗装版取壊し (Type A)	59	m ³			
223	18-(17)	構造物等取壊し工 コンクリート構造物切断	52	m			
224	19-(1)	交通規制工 路肩規制 1×1	47	回			
225	19-(2)	交通保安要員 交通監視員	47	人・日			
226	19-(2)	交通保安要員 交通誘導警備員 B	4,200	人・日			
227	特-(1)	工事用仮桟橋工 設置・撤去 C	172.66	t			
228	特-(1)	工事用仮桟橋工 貨料 C	7,221.66	t・月			

正

備考

訂正

対象		単価表				単価表				備考	
番号	項目番号	項目		数量	単位	単価	金額	摘要			
229	特 - (1)	工事用仮桟橋工	設置 Y 1	242.61	t						
230	特 - (1)	工事用仮桟橋工	資料 Y 1	932.43	t・月						
231	特 - (1)	工事用仮桟橋工	設置 Y 2	58.45	t						
232	特 - (1)	工事用仮桟橋工	設置 A 1	44.06	t						
233	特 - (1)	工事用仮桟橋工	設置 A 2	47.46	t						
234	特 - (1)	工事用仮桟橋工	設置・撤去 A 3	50.91	t						
235	特 - (1)	工事用仮桟橋工	資料 A 3	290.25	t・月						
236	特 - (1)	工事用仮桟橋工	設置 I	157.54	t						
237	特 - (1)	工事用仮桟橋工	資料 I	1,629.08	t・月						
238	特 - (1)	工事用仮桟橋工	設置 T 1	195.43	t						
239	特 - (1)	工事用仮桟橋工	資料 T 1	2,892.58	t・月						
240	特 - (1)	工事用仮桟橋工	設置 T 2	39.02	t						

番号	項目番号	項目	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
241	特 - (1)	工事用仮棧橋工 賃料 T 2		837.67	t・月			
242	特 - (2)	軟弱地盤改良工 中層混合処理 A		1,355	m ³			
243	特 - (2)	軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理		20	m ³			
244	特 - (2)	軟弱地盤改良工 改良材 A		448	t			
245	特 - (2)	軟弱地盤改良工 置換工		502	m ³			
246	特 - (3)	段差抑制工		196	m ²			
247	特 - (4)	隔壁工 A		3	箇所			
248	特 - (5)	小口径長尺鋼管先受工 打設工		417	本			
249	特 - (5)	小口径長尺鋼管先受工 注人工		164,304	L			
250	特 - (6)	長尺鋼管先受工 打設工		189	本			
251	特 - (6)	長尺鋼管先受工 注人工		145,530	L			
252	特 - (7)	小口径長尺切羽補強工 打設工		110	木			

単価表

番号	項目番号	項目	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
241	特 - (1)	工事用仮棧橋工 賃料 T 2		837.67	t・月			
242	特 - (2)	軟弱地盤改良工 中層混合処理 A		1,355	m ³			
243	特 - (2)	軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理		20	m ³			
244	特 - (2)	軟弱地盤改良工 改良材 A		448	t			
245	特 - (2)	軟弱地盤改良工 置換工		502	m ³			
246	特 - (3)	段差抑制工		196	m ²			
247	特 - (4)	隔壁工 A		3	箇所			
248	特 - (5)	小口径長尺鋼管先受工 打設工		417	本			
249	特 - (5)	小口径長尺鋼管先受工 注人工		164,304	L			
250	特 - (6)	長尺鋼管先受工 打設工		189	本			
251	特 - (6)	長尺鋼管先受工 注人工		145,530	L			
252	特 - (7)	小口径長尺切羽補強工 打設工		110	木			

単価表

番号	項目番号	項目	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
241	特 - (1)	工事用仮棧橋工 賃料 T 2		1,731.30	t・月			
242	特 - (2)	軟弱地盤改良工 中層混合処理 A		1,355	m ³			
243	特 - (2)	軟弱地盤改良工 バックホウ混合処理		20	m ³			
244	特 - (2)	軟弱地盤改良工 改良材 A		448	t			
245	特 - (2)	軟弱地盤改良工 置換工		502	m ³			
246	特 - (3)	段差抑制工		204	m ²			
247	特 - (4)	隔壁工 A		3	箇所			
248	特 - (5)	小口径長尺鋼管先受工 打設工		417	本			
249	特 - (5)	小口径長尺鋼管先受工 注人工		164,304	L			
250	特 - (6)	長尺鋼管先受工 打設工		189	本			
251	特 - (6)	長尺鋼管先受工 注人工		145,530	L			
252	特 - (7)	小口径長尺切羽補強工 打設工		110	木			

正

備考

対象	金抜設計書 番号241 特-(1)工事用仮棧橋工 賃 料 T2 番号246 特-(3)段差抑制工
----	---

対象	
金抜設計書 番号273	
特-(10)仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 移 設	
番号274 特-(10)仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 撤	

単 価 表

項目番号		項目		数量	単位	単 価	金額	摘要
265	特-(10)	仮設物設置・撤去工 仮設落石防護柵 撤去			m			
266	特-(10)	仮設物設置・撤去工 大型土のう 製作・設置		823	m			
267	特-(10)	仮設物設置・撤去工 大型土のう 移設		4,781	袋			
268	特-(10)	仮設物設置・撤去工 大型土のう 撤去		1,693	袋			
269	特-(10)	仮設物設置・撤去工 仮設防護柵 設置		4,320	袋			
270	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 設置 A		738	m			
271	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 設置 B		1	基			
272	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 貨料 A		2	基			
273	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 移設		48	基・月			
274	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 撤去		16	基・回			
275	特-(10)	仮設物設置・撤去工 土木シート 設置		2	基			
276	特-(10)	仮設物設置・撤去工 土木シート 撤去		58,206	m ²			
				3,930	m ³			

単 価 表

項目番号		項目		数量	単位	単 価	金額	摘要
265	特-(10)	仮設物設置・撤去工 仮設落石防護柵 撤去			m			
266	特-(10)	仮設物設置・撤去工 大型土のう 製作・設置		823	m			
267	特-(10)	仮設物設置・撤去工 大型土のう 移設		4,781	袋			
268	特-(10)	仮設物設置・撤去工 大型土のう 撤去		1,693	袋			
269	特-(10)	仮設物設置・撤去工 仮設防護柵 設置		4,320	袋			
270	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 設置 A		738	m			
271	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 設置 B		1	基			
272	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 貨料 A		2	基			
273	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 移設		48	基・月			
274	特-(10)	仮設物設置・撤去工 工事用車両泥落し装置 撤去		13	基・回			
275	特-(10)	仮設物設置・撤去工 土木シート 設置		1	基			
276	特-(10)	仮設物設置・撤去工 土木シート 撤去		58,206	m ²			
				3,930	m ³			

正

備考

数量明細表											備考
工事名)秋田自動車道 土測工事 事務所名)横手工事事務所											訂正
番号38 4-(17)基礎工 コンクリート 基礎工 A(F)											
番号39 4-(17)基礎工 コンクリート 基礎工 B(F)											
番号45 5-(1)用・排水溝 PuL・O. 3 O・O. 30											
番号47 5-(1)用・排水溝 PuL・O. 4 O・O. 45											
数量明細表											
4-(16) 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48											
4-(17) 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48											
4-(24) 5-(1) 562.3 180.4 83.5											
4-(24) 5-(1) 507.2 178.7 83.5											
4-(24) 5-(1) 68.2 106.3 34.6											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.1											
4-(24) 5-(1) 74.0 112.5 286.7 118.											

数量明細表											備考		
工事名)秋田自動車道 土測工事 事務所名)横手工事事務所											備考		
番号	名称	通し番号										備考	
		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58		
5-(1)用・排水溝 PuL(S) 2)・0.30・0.30												正	
番号51 5-(1)用・排水溝 PuL(S) 2)・0.60・0.60												正	
番号52 5-(1)用・排水溝 PuL(V) S)・1.00・1.00(F)												正	
用・排水溝													
単価項目	PuL(S2)・ 0.30・0.3 0.45・0.4 0.60・0.6 0.0(F)	PuL(S2)・ 0.30・0.5 0.45・0.5 0.60・0.6 0.0(F)	PuL(VS)・ 0.30・0.6 0.40・0.6 0.60・0.6 0.0(F)	Bf・0.300・ 0.200 0.300・ 0.200 0.300・ 0.200 0(F)	Bf・0.300・ 0.200 0.300・ 0.200 0.300・ 0.200 0(F)	U^(D2)・ 0.500・ 0(F)	U^(D2)・ 0.500・ 0(F)	U^(D2)・ 0.500・ 0(F)	K(1)・Bf・ 0.60・0.6 0.300・ 0.200 0(F)	K(2)・Bf・ 0.60・0.6 0.300・ 0.200 0(F)	K(3)・Bf・ 0.60・0.6 0.300・ 0.200 0(F)		
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	本線(上り線)	476.0	482.1	20.2	152.8	12.5	19.8	6.1	16.9	27.1	158.7	157.1	
2	溝渠工(函渠工・管渠工)												
3	力石橋下部工												
4	横手川橋下部工												
5	相野々橋下部工												
6	岩瀬橋下部工												
7	土測橋下部工												
8	土測トンネル												
9	附帯工												
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工マード・工事用仮接続												
11	雜工	476.0	482.1	20.2	152.8	12.5	43.6	6.1	26.2	27.1	158.7	157.1	
	合計	476.0	482.1	20.2	153	13	44	6	26	27	159	157	
	契約数量												
用・排水溝													
単価項目	PuL(S2)・ 0.30・0.3 0.45・0.4 0.60・0.6 0.0(F)	PuL(S2)・ 0.30・0.5 0.45・0.5 0.60・0.6 0.0(F)	PuL(VS)・ 0.30・0.6 0.40・0.6 0.60・0.6 0.0(F)	Bf・0.300・ 0.200 0.300・ 0.200 0.300・ 0.200 0(F)	Bf・0.300・ 0.200 0.300・ 0.200 0.300・ 0.200 0(F)	U^(D2)・ 0.500・ 0(F)	U^(D2)・ 0.500・ 0(F)	U^(D2)・ 0.500・ 0(F)	K(1)・Bf・ 0.60・0.6 0.300・ 0.200 0(F)	K(2)・Bf・ 0.60・0.6 0.300・ 0.200 0(F)	K(3)・Bf・ 0.60・0.6 0.300・ 0.200 0(F)		
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1	本線(上り線)	676.0	482.1	71.7	143.2	12.5	19.8	6.1	16.9	27.1	158.7	157.1	
2	溝渠工(函渠工・管渠工)												
3	力石橋下部工												
4	横手川橋下部工												
5	相野々橋下部工												
6	岩瀬橋下部工												
7	土測橋下部工												
8	土測トンネル												
9	附帯工												
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工マード・工事用仮接続												
11	雜工	676.0	482.1	71.7	143.2	12.5	43.6	6.1	26.2	27.1	158.7	157.1	
	合計	676.0	482.1	72	143	13	44	6	26	27	159	157	
	契約数量												

工事名)秋田自動車道 土測工事 事務所名)横手工事事務所		通し番号	数量明細表										
番号	名称	単価項目	用排水溝										
			PCV(1)・ 0. 24	PCV(2)・ 0. 43	PCV(2)・ 0. 45	PCV(2)・ 0. 60	Ww-U(R 2)・1. 00・ 1. 00(F)	Dv-Pu-O 30・0. 30 (10)	Dv-Bf-O 250・0. 17 5(Cb)	Ev-B(A)	Ev-C(A)	Ev-K1(A)	Ev-K2(A)
1	本線(上り線)						73.8	18.9	164.7	45.9	1,483.5	2,182.1	
2	溝渠工(箇渠工・管渠工)						6.5						
3	力石橋下部工						9.6						
4	横手川橋下部工												
5	相野々橋下部工												
6	岩瀬橋下部工												
7	土測橋下部工												
8	土測トンネル							17.9					
9	附帯工												
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工ヤード・工事用仮設橋 維工												
11	合計		39.6	9.6	6.5	73.8	18.9	17.9	164.7	45.9	1,643.8	3,885.9	66.3
	契約数量		40	10	7	74	19	18	165	46	1,644	3,886	66

工事名)秋田自動車道 土測工事

事務所名)

横手工事事務所

記

通し番号

5-(1)

用排水溝

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30
(10)

Dv-Bf-O
250・0. 17
5(Cb)

Ev-B(A)

Ev-C(A)

Ev-K1(A)

Ev-K2(A)

6 / 25 ~一シ

工事名)秋田自動車道 土測工事

事務所名)

横手工事事務所

記

5-(1)

用排水溝

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30
(10)

Dv-Bf-O
250・0. 17
5(Cb)

Ev-B(A)

Ev-C(A)

Ev-K1(A)

Ev-K2(A)

数量明細表

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30
(10)

Dv-Bf-O
250・0. 17
5(Cb)

Ev-B(A)

Ev-C(A)

Ev-K1(A)

Ev-K2(A)

用排水溝

5-(1)

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30
(10)

Dv-Bf-O
250・0. 17
5(Cb)

Ev-B(A)

Ev-C(A)

Ev-K1(A)

Ev-K2(A)

用排水溝

5-(1)

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30
(10)

Dv-Bf-O
250・0. 17
5(Cb)

Ev-B(A)

Ev-C(A)

Ev-K1(A)

Ev-K2(A)

用排水溝

5-(1)

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30
(10)

Dv-Bf-O
250・0. 17
5(Cb)

Ev-B(A)

Ev-C(A)

Ev-K1(A)

Ev-K2(A)

用排水溝

5-(1)

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30
(10)

Dv-Bf-O
250・0. 17
5(Cb)

Ev-B(A)

Ev-C(A)

Ev-K1(A)

Ev-K2(A)

用排水溝

5-(1)

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30
(10)

Dv-Bf-O
250・0. 17
5(Cb)

Ev-B(A)

Ev-C(A)

Ev-K1(A)

Ev-K2(A)

用排水溝

5-(1)

単価項目

PCV(1)・
0. 24

PCV(2)・
0. 43

PCV(2)・
0. 45

PCV(2)・
0. 60

Ww-U(R
2)・1. 00・
1. 00(F)

Dv-Pu-O
30・0. 30<br/

対象	
数量明細表 番号78 5-(2)用・排水管 P(Po-B) ・ ϕ 0.40(Sd-B)	
番号83 5-(3)集水ます TypeA	

数量明細表

工事名)秋田自動車道 土測工事

事務所名)横手工事事務所

通し番号 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84

5-(2) 5-(3)

番号	名称	単価項目	用・排水管												集水ます
			P(H)・1・ ϕ 0.30(Sd-B)	P(H)・1・ ϕ 0.80(Sd-B)	P(H)・2・ ϕ 0.30(Sd-B)	P(H)・2・ ϕ 0.80(Sd-B)	P(H)・2・ ϕ 0.40(Sd-B)	P(H)・2・ ϕ 0.45(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.30(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.40(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.45(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.50(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.60(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.60(Sd-B)	TypeA
1	本線(上り線)	単位	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	箇所
1	本線(上り線)		4.0	21.1					1,104.0	105.4	177.6	48.8			
2	溝渠工(箇渠工・管渠工)														47
3	力石橋下部工														
4	横手川橋下部工														
5	相野々橋下部工														
6	岩瀬橋下部工														
7	土測橋下部工														
8	土測トンネル														
9	附帯工														
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工マード・工事用仮接橋														
11	維工														
	合 計		4.0	21.1	39.8	11.6	41.1	1,188.4	105.4	177.6	48.8	721.5	55	18	
	契約数量		4	21	40	12	41	1,188	105	178	49	722	55	18	

7 / 25 ページ

数量明細表

工事名)秋田自動車道 土測工事

事務所名)横手工事事務所

通し番号 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84

5-(2) 5-(3)

番号	名称	単価項目	用・排水管												集水ます
			P(H)・1・ ϕ 0.80(Sd-B)	P(H)・1・ ϕ 0.30(Sd-B)	P(H)・2・ ϕ 0.80(Sd-B)	P(H)・2・ ϕ 0.30(Sd-B)	P(H)・2・ ϕ 0.40(Sd-B)	P(H)・2・ ϕ 0.45(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.30(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.40(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.45(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.50(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.60(Sd-B)	P(Po-B)・ ϕ 0.60(Sd-B)	TypeA
1	本線(上り線)	単位	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	箇所
1	本線(上り線)		4.0	21.1					1,092.8	105.4	177.6	48.8			48
2	溝渠工(箇渠工・管渠工)														
3	力石橋下部工														
4	横手川橋下部工														
5	相野々橋下部工														
6	岩瀬橋下部工														
7	土測橋下部工														
8	土測トンネル														
9	附帯工														
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工マード・工事用仮接橋														
11	維工														
	合 計		4.0	21.1	39.8	11.6	41.1	1,188.4	105.4	177.6	48.8	721.5	55	18	
	契約数量		4	21	40	12	41	1,188	105	178	49	722	55	18	

7 / 25 ページ

備考

数量明細表											備考
工事名)秋田自動車道 土剥工事											正
事務所名)横手工事事務所											正
番号	名称	単価項目	TypeC	TypeD	TypeE	TypeF	TypeG	TypeL	TypeM	TypeN	TypeO
		単位	箇所								
1	本線(上り線)										
2	溝渠工(函渠工・管渠工)		2	10	18		32	4	1	1	24
3	力石橋下部工										8
4	横手川橋下部工										3
5	相野々橋下部工										1
6	岩瀬橋下部工										16
7	土剥橋下部工										
8	土剥トンネル										
9	附帯工										
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工ヤード・工事用仮接橋										
11	維工										
	合計		2	10	24		32	4	1	1	24
	契約数量		2	10	24		32	4	1	1	24

8 / 25 ページ

数量明細表

工事名)秋田自動車道 土剥工事											正
事務所名)横手工事事務所											正
番号	名称	単価項目	TypeC	TypeD	TypeE	TypeF	TypeG	TypeL	TypeM	TypeN	TypeO
		単位	箇所								
1	本線(上り線)										
2	溝渠工(函渠工・管渠工)		2	8	20		32	4	1	1	23
3	力石橋下部工										8
4	横手川橋下部工										3
5	相野々橋下部工										1
6	岩瀬橋下部工										17
7	土剥橋下部工										
8	土剥トンネル										
9	附帯工										
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工ヤード・工事用仮接橋										
11	維工										
	合計		2	8	26		32	4	1	1	23
	契約数量		2	8	26		32	4	1	1	23

8 / 25 ページ

数量明細表											備考			
工事名)秋田自動車道 土測工事		事務所名)横手工事事務所		通し番号		8-(1)		8-(2)		8-(3)				
番号	名称	単価項目	T3-4 (D1-L)	T3-4 (CII-S)	C	C1	D	T	R	A	A(1)	A(E)	A(T)	B
1	本線(上り線)	単位	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	t	t	t	t	t
2	溝渠工(涵渠工・管渠工)				790.7		101.4							
3	力石橋下部工				685.0		7.5			37.780		16.829		
4	横手川橋下部工				1,071.7		13.7			9.1	32.631	14.872	25.585	5.333
5	相野々橋下部工				1,920.9		21.7							
6	岩瀬橋下部工				1,056.8		10.5			57.6	33.360	9.899	29.637	
7	土測橋下部工				1,430.7		13.2				55.556		33.712	
8	土測トンネル				351.7	55.0	1,196.7	200.2	3.3	1,6935.6				
9	附帯工						900.1	12.4	2.8	25.118		35.984		
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工ヤード・工事用仮接橋													
11	雜工													
合計					351.7	55.0	9,052.6	200.2	183.7	16,935.6	89.3	352.939	54.483	182.714
契約数量					352	55	9,053	200	184	16,936	89	352.94	54.48	182.71
														223.300
														54.43

12 / 25 ページ

数量明細表

数量明細表											備考					
工事名)秋田自動車道 土測工事		事務所名)横手工事事務所		通し番号		8-(1)		8-(2)		8-(3)						
番号	名称	単価項目	T3-4 (D1-L)	T3-4 (CII-S)	C	C1	D	T	R	A	A(1)	A(E)	A(T)	B		
					単位	m ³	m ³	m ³	m ³	t	t	t	t	t		
1	本線(上り線)	単位	m ³	m ³												
2	溝渠工(涵渠工・管渠工)						790.7		101.4			24.448				
3	力石橋下部工						685.0		7.5			37.780		16.829		
4	横手川橋下部工						1,071.7		13.7			9.1	32.631	14.872	25.585	5.333
5	相野々橋下部工						1,920.9		21.7							
6	岩瀬橋下部工						1,056.8		10.5			57.6	33.360	9.899	29.637	
7	土測橋下部工						1,430.7		13.2				55.556		33.712	
8	土測トンネル						351.7	55.0	1,196.7	200.2	3.3	16,935.6		352.948		
9	附帯工														223.300	6.399
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工ヤード・工事用仮接橋															
11	雜工															
合計					351.7	55.0	9,052.6	200.2	183.7	16,935.6	89.3	352.381	54.483	182.714	223.300	54.432
契約数量					352	55	9,053	200	184	16,936	89	352.38	54.48	182.71	223.30	54.43

12 / 25 ページ

数 量 明 細 表

工事名)秋田自動車道 土渉工事

対象

数量明細表 番号220 18-(17)構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し(T ypeA)
番号221 18-(17)構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し(T ypeB)
番号223 18-(17)構造物等取壊し工 コンクリート構造物切断
番号226 19-(2)交通保安要員 交通 誘導警備員 B
番号228 特-(1)工事用仮棧橋工 貢 C

番号	名称	通し番号		217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228
		単価 単位	項目 項目	18-(3)	18-(13)	18-(17)	18-(1)	19-(1)	19-(2)	19-(1)	19-(2)	19-(1)	19-(2)	19-(1)	19-(2)
1	本線(上り線)	構造物等取壊し工													
2	溝渠工(溝渠工・管渠工)	切込伴石路 盤工(t=30 cm)	加熱アスファ ルト表層工(t =5cm)	コンクリート 構造物取壊 し(TypeA)	コンクリート 構造物取壊 し(TypeB)	アスファルト 舗装版取壊 し(TypeA)	コンクリート 構造物取壊 し(TypeB)	コンクリート 構造物切断	コンクリート 構造物切断	路肩規制 1 × 1	交通監視員 交通誘導警 備員 B	交通規制工	交通保安要員	工事用仮棧橋工	
3	力石橋下部工														
4	横手川橋下部工														
5	相野々橋下部工														
6	岩瀬橋下部工														
7	土渉橋下部工														
8	土渉トンネル														
9	附帯工														
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工マード・工事用仮棧橋														
11	合計														
契約数量		733	30,513	4	72	433	59	52	47	47	47	4,620	172,66	1,995,49	

19 / 25 ページ

数 量 明 細 表

番号	名称	通し番号		217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228
		単価 単位	項目 項目	18-(3)	18-(13)	18-(17)	18-(1)	19-(1)	19-(2)	19-(1)	19-(2)	19-(1)	19-(2)	19-(1)	19-(2)
1	本線(上り線)	構造物等取壊し工													
2	溝渠工(溝渠工・管渠工)	切込伴石路 盤工(t=30 cm)	加熱アスファ ルト表層工(t =5cm)	コンクリート 構造物取壊 し(TypeA)	コンクリート 構造物取壊 し(TypeB)	アスファルト 舗装版取壊 し(TypeA)	コンクリート 構造物取壊 し(TypeB)	コンクリート 構造物切断	コンクリート 構造物切断	路肩規制 1 × 1	交通監視員 交通誘導警 備員 B	交通規制工	交通保安要員	工事用仮棧橋工	
3	力石橋下部工														
4	横手川橋下部工														
5	相野々橋下部工														
6	岩瀬橋下部工														
7	土渉橋下部工														
8	土渉トンネル														
9	附帯工														
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工マード・工事用仮棧橋														
11	合計														
契約数量		733	30,513	4	88	8	415	8	58	5	52	4,200	172,66	1,995,49	

19 / 25 ページ

備考

数 量 明 細 表

工事名:秋田自動車道 土測工事

事務所名:横手工事事務所

番号	名称	単価項目	通し番号	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252
				特-(1)	特-(2)	特-(3)	特-(4)	特-(5)	特-(6)	特-(7)	特-(8)	特-(9)	特-(10)	特-(11)	特-(12)
	工事用板橋	資料 T2	中層混合処理 A	ハックホウ混 合処理	改良材 A	置換工									
				軟弱地盤改良工			段差抑制工	隔壁工	小口径長尺鋼管先受工						
1	本線(上り線)	単位	t・月	m ³	t	m ³			A	打設工	注入工	打設工	注入工	打設工	注入工
2	溝渠工(函渠工・管渠工)						502.0	195.9	3						
3	力石橋下部工														
4	横手川橋下部工														
5	相野々橋下部工														
6	岩瀬橋下部工														
7	土測橋下部工														
8	土測トンネル														
9	附帯工														
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工ヤード・工事用板橋 維工														
11	合計			837.672	1,354.8	19.5	448.1	502.0	195.9	3	417	164,304.0	189	145,530.0	110
	契約数量			837.67	1,355	20	448	502	196	3	417	164,304	189	145,530	110

21 / 25 ページ

数 量 明 細 表

工事名:秋田自動車道 土測工事

事務所名:横手工事事務所

番号	名称	単価項目	通し番号	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252
				特-(1)	特-(2)	特-(3)	特-(4)	特-(5)	特-(6)	特-(7)	特-(8)	特-(9)	特-(10)	特-(11)	特-(12)
	工事用板橋	資料 T2	中層混合処理 A	ハックホウ混 合処理	改良材 A	置換工									
				軟弱地盤改良工			段差抑制工	隔壁工	小口径長尺鋼管先受工						
1	本線(上り線)	単位	t・月	m ³	t	m ³			A	打設工	注入工	打設工	注入工	打設工	注入工
2	溝渠工(函渠工・管渠工)						502.0	204.0	3						
3	力石橋下部工														
4	横手川橋下部工														
5	相野々橋下部工														
6	岩瀬橋下部工														
7	土測橋下部工														
8	土測トンネル														
9	附帯工														
10	工事用道路・工事用進入路 ・施工ヤード・工事用板橋 維工														
11	合計			1,731.286	1,354.8	19.5	448.1	502.0	204.0	3	417	164,304.0	189	145,530.0	110
	契約数量			1,731.30	1,355	20	448	502	204	3	417	164,304	189	145,530	110

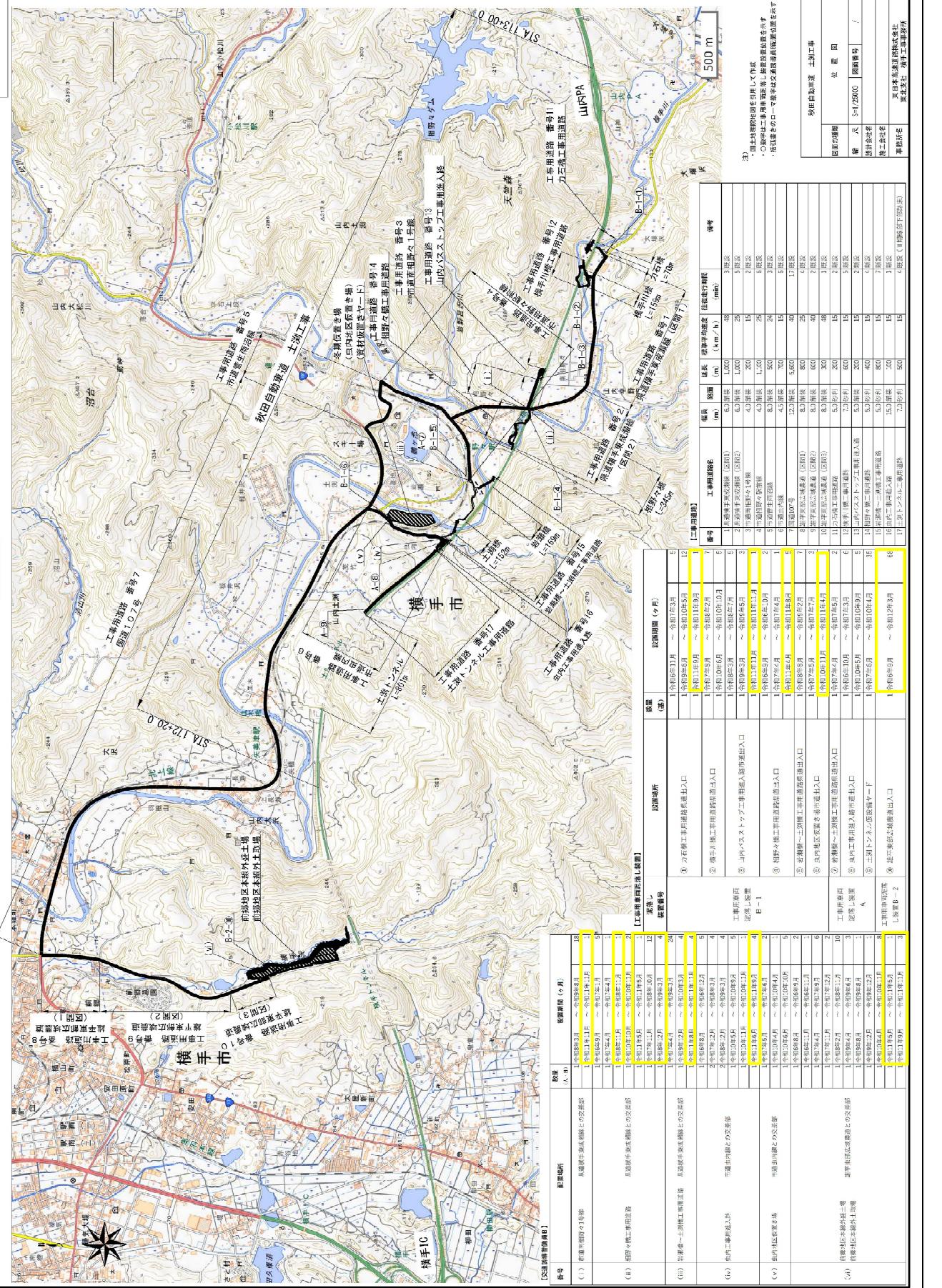
21 / 25 ページ

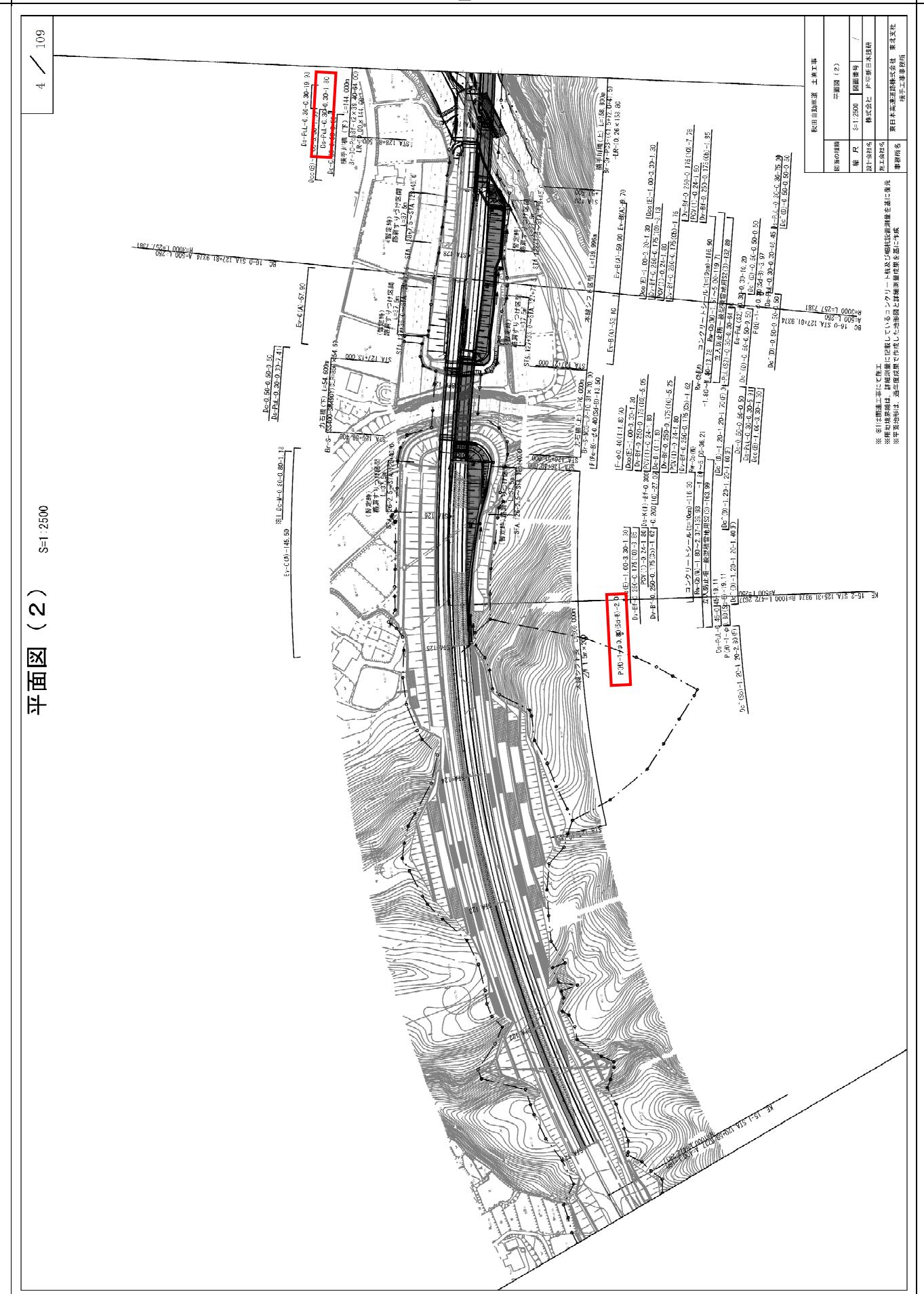
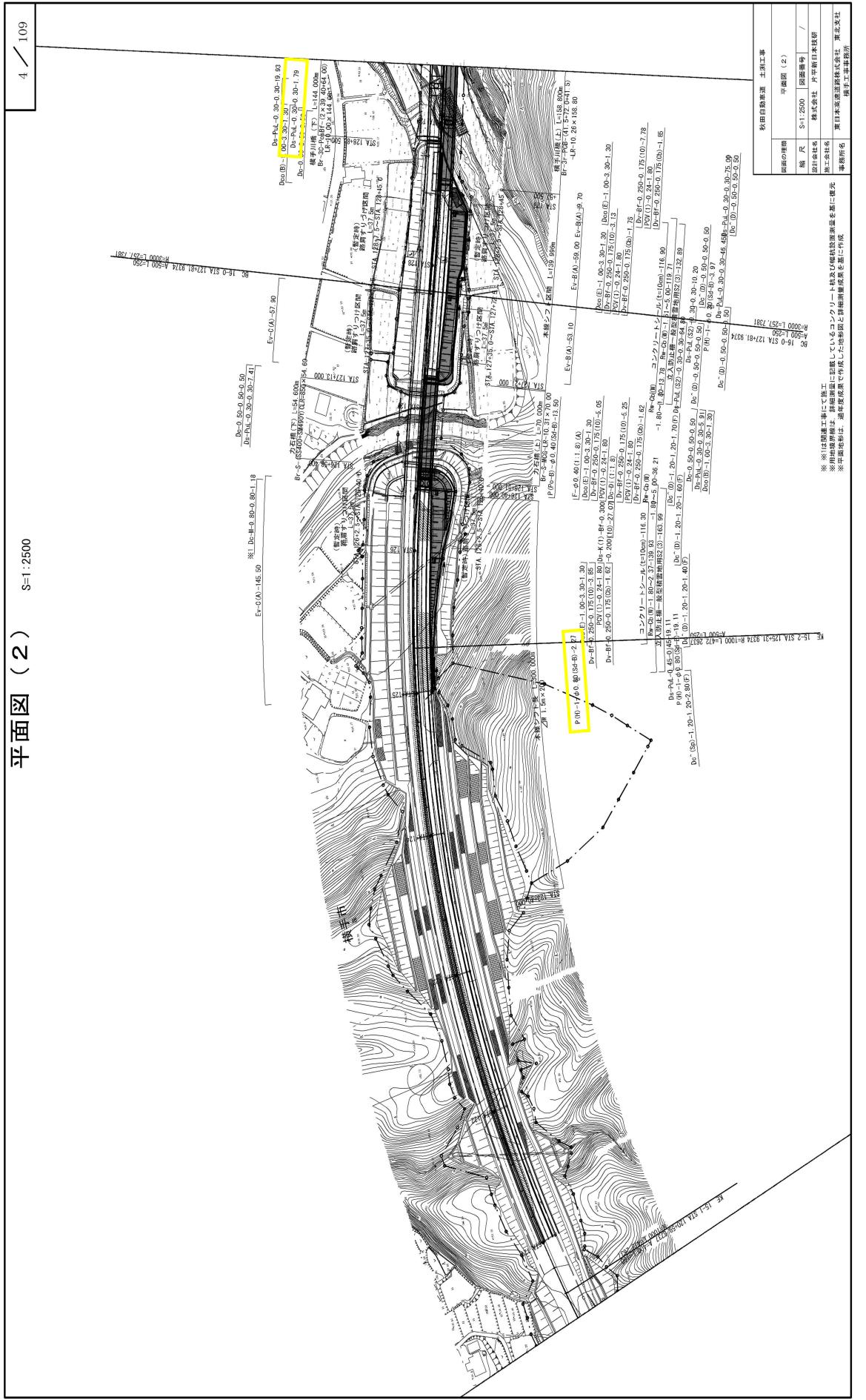
数量明細表		対象
番号241		
特-(1)工事用仮桟橋工	資 料	工事用仮桟橋工
特-(3)段差抑制工		
特-(5)長尺鋼管先受工		
特-(7)小口径長尺 切羽補強工		
番号246		
特-(9)長尺鋼管先受工		
特-(11)小口径長尺 切羽補強工		

数量明細表		備考
番号241		
特-(1)工事用仮桟橋工	資 料	工事用仮桟橋工
特-(3)段差抑制工		
特-(5)長尺鋼管先受工		
特-(7)小口径長尺 切羽補強工		
番号246		
特-(9)長尺鋼管先受工		
特-(11)小口径長尺 切羽補強工		

対象 割掛対象表参考内訳書P9 仮設設備工事費 ダンプトラック運転費	誤				備考 訂正
	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	
		<ul style="list-style-type: none"> ・パラベット 載荷荷重 : 1.6t/m³、桁下高さ : 3.0m、存置日数 : 47日、7.4 空m³ 岩瀬橋P1 ・橋脚張り出し部 載荷荷重 : 6.3t/m³、桁下高さ : 13.6m、存置日数 : 47 日、304.3空m³ 岩瀬橋A2 ・右ウイング 載荷荷重 : 6.7t/m³、桁下高さ : 10.0m、存置日数 : 47日、28.3空m³ ・踏掛版受台 載荷荷重 : 2.3t/m³、桁下高さ : 9.9m、存置日数 : 47日、45.2 空m³ ・パラベット 載荷荷重 : 1.6t/m³、桁下高さ : 3.0m、存置日数 : 47日、7.4 空m³ 土渕橋A1 ・踏掛版受台 載荷荷重 : 2.3t/m³、桁下高さ : 10.9m、存置日数 : 47日、45.6空m³ ・パラベット 載荷荷重 : 1.6t/m³、桁下高さ : 3.0m、存置日数 : 47日、7.5 空m³ 土渕橋P1 ・橋脚張り出し部 載荷荷重 : 5.4t/m³、桁下高さ : 12.5m、存置日数 : 47 日、300.6空m³ 土渕橋P2 ・橋脚張り出し部 載荷荷重 : 5.4t/m³、桁下高さ : 5.6m、存置日数 : 47日、56.3空m³ 土渕橋A2 ・右ウイング 載荷荷重 : 6.0t/m³、桁下高さ : 9.0m、存置日数 : 47日、19.9 空m³ ・踏掛版受台 載荷荷重 : 2.3t/m³、桁下高さ : 9.0m、存置日数 : 47日、41.0 空m³ ・パラベット 載荷荷重 : 1.6t/m³、桁下高さ : 3.0m、存置日数 : 47日、7.5 空m³ 			
ダンプトラック運転費	ずり処理工に使用するダンプトラックの供用日損料及び坑内ずり運搬の補助労務に要する費用をいう。	ダンプトラック10 t - 延べ数量2040台・月			
吹付け設備費	トンネルの吹付けコンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	吹付けプラント設備組立解体 1式一設置期間 16.9 ヶ月 コンクリートの敷設・撤去・処分-50 m ³	○		

対象	誤				正				備考
割掛対象表参考内訳書P11 雑工事費 のり面仕上げ費									訂正
【雑工事費】					【雑工事費】				
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面		割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳 (参考)	図面	
切土部施工基面 の整形費	土木工事共通仕様書2-6-5(6)の規定 を満足するよう、上部路床面の不陸整 正に要する費用をいう。	切土部施工基面の整形(土砂) -151.0 m ³ 切土部施工基面の整形(軟岩) -2937.8 m ³	○		切土部施工基面 の整形費	土木工事共通仕様書2-6-5(6)の規定 を満足するよう、上部路床面の不陸整 正に要する費用をいう。	切土部施工基面の整形(土砂) -151.0 m ³ 切土部施工基面の整形(軟岩) -2937.8 m ³	○	
のり面仕上げ費	土木工事共通仕様書2-6-5(8)及び2- 7-5(6)に規定する作業に要する費用を いう。	本線 ・切土のり面仕上げ(土砂) -2891.0m ³ ・切土のり面仕上げ(軟岩) -1186.5m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -126.0m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.8) -11545.2m ³			のり面仕上げ費	土木工事共通仕様書2-6-5(8)及び2- 7-5(6)に規定する作業に要する費用を いう。	本線 ・切土のり面仕上げ(土砂) -2891.0m ³ ・切土のり面仕上げ(軟岩) -1186.5m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -126.0m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.8) -10103.5m ³		
		力石橋工事用道路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -30.7m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -515.5m ³				力石橋工事用道路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -30.7m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -515.5m ³			
		力石橋施工ヤード ・切土のり面仕上げ(土砂) -18.9m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -78.5m ³				力石橋施工ヤード ・切土のり面仕上げ(土砂) -18.9m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -78.5m ³			
		横手川橋工事用道路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -82.2m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -630.4m ³		○		横手川橋工事用道路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -82.2m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -630.4m ³		○	
		山内バストップ工事用進入路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -4.2m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -585.6m ³				山内バストップ工事用進入路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -4.2m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -585.6m ³			
		相野々橋工事用道路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -58.0m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -266.3m ³				相野々橋工事用道路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -58.0m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -266.3m ³			
		岩瀬橋～土渕橋工事用道路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -55.0m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -1458.3m ³				岩瀬橋～土渕橋工事用道路 ・切土のり面仕上げ(土砂) -55.0m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -1458.3m ³			
		岩瀬橋施工ヤード ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -845.2m ³				岩瀬橋施工ヤード ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -845.2m ³			
		土渕橋施工ヤード ・切土のり面仕上げ(土砂) -153.6m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -56.8m ³				土渕橋施工ヤード ・切土のり面仕上げ(土砂) -153.6m ³ ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -56.8m ³			
		虫内工事用進入路 ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -696.2m ³				虫内工事用進入路 ・盛土のり面仕上げ(1:1.5) -696.2m ³			
コンクリート寒 中養生費	寒中コンクリートの施工における保温 養生に要する費用をいう。	ジェットヒーター1式 防水シート -5438.1m ³			コンクリート寒 中養生費	寒中コンクリートの施工における保温 養生に要する費用をいう。	ジェットヒーター1式 防水シート -5438.1m ³		





設計図(01/12)

本線(上り線)

平面図(3)

5/109

